

■編集

西区役所総務企画課広聴係 〒063-8612 西区琴似2条7丁目1-1
TEL 641-2400 内線224~227 FAX 641-2405

◎西区広報番組「西区情報プラザ」FMラジオ三角山放送局76.2MHz
毎週月曜日午前11時～

◎西区協力番組「西区まちセン最前セン」同局毎週木曜日午前11時～

◎西区ホームページ <http://www.city.sapporo.jp/nishi/>

◎区民のページ 2010・6



まちのひと

NPO法人ぐるーぽ・ぴの

2004年3月、代表堀川淳子さんの自宅を改装し、コミュニティー・カフェ「西野厨房だんらん」を開店。同年6月、NPO法人認証取得。メンバーは西野地区にお住まいの方を中心に12人。

■西野厨房だんらん

メニューは定食、カレーライス(各700円)、手作りのお菓子やパンなど。地産地消と安全・安心な食材の使用を心掛けている。

所在地：西野8条9丁目18-67

電話：671-1443

営業時間：午前10時～午後4時(日・月曜、祝日は休み)



左から出村華織さん(調理担当)、堀川さん、酒井淳さん。



■午後の店内の様子。近所の方々がお茶を飲みに来て、おしゃべりに花が咲きます。

食を通して地域の人と人をつなぐ場、コミュニティー・カフェ。その札幌での先駆けともいえる西野厨房だんらんを運営するのが、NPO法人ぐるーぽ・ぴのです。

西野厨房だんらんは、高齢世帯の多い静かな住宅地の一角にあります。「お年寄りが家でふと寂しくなった時、ただ食べるだけではなく、気軽におしゃべりに行ける。そんな『居場所』を目指した」と代表の堀川さんは話します。

お店の掲示板には、ある女性の写真が飾られています。「毎日この店に通ううちに、80歳を過ぎてから友達が増え

カフェから広がる人の輪

た方。でも突然亡くなって。お客さんたちは今も写真を見ては「寂しいね」と話すそうです。「悲しい別れもあるけれど、幾つになっても新しい出会いがあり、人間関係が生まれる。それが素晴らしいこと」と堀川さん。

最近では、おしゃべりの場にとどまらず、俳句サロンや英語の絵本を読む会も開催されるようになりました。講師は「一芸」を持つ地域の方などが務めます。「知り合いが知り合いを呼ぶ。それでいつの間にかいろんな集まりやイベントが増えた感じよ」と堀川さんは屈託なく笑います。

2年ほど前、ぐるーぽ・ぴのはコミュニティー・カフェをもっと広めようと、開店のノウハウを学べる講座を開催しました。この講座で学んだ方たちが2軒のお店を開くなど大きな収穫があったそう。

今後は、「場」の作り方だけでなく、人と人のつながりを広げるためのさまざまな手段を提案していきたいとのこと。子育てが一段落したお母さんや退職した団塊世代の方などを対象に、秋に向けて新たな講座の企画を進めているそうです。

区民のページで取り上げてほしいテーマなど、皆さんからのご希望やご意見をお寄せください。はがき、ファクス、Eメール nishi@city.sapporo.jp で西区総務企画課広聴係(上欄)へ。